

年間授業計画

荒川工科高等学校 令和5年度（2学年用） 教科 外国語 科目 英語コミュニケーションⅡ

教科 外国語 科目 英語コミュニケーションⅡ 単位数 2 単位

対象学年組 第2学年 A組、C～E組

使用教科書 (COMET English CommunicationⅡ (教研出版))

教科 外国語

の目標:

【知識及び技能】

外国語の音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどの理解を深めるとともに、これらの知識を、聞くこと、読むこと、話すこと、書くことによる実際のコミュニケーションにおいて、目的や場面、状況などに応じて適切に活用できる技能を身に付けるようにする。

【思考力、判断力、表現力等】

コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、日常的话题や社会的な話題について、外国語で情報や考えなどの概要や要点、詳細、話し手や書き手の意図などを的確に理解したり、これらを活用して適切に表現したり伝え合ったりすることができる力を養う。

【学びに向かう力、人間性等】

外国語の背景にある文化に対する理解を深め、聞き手、読み手、話し手、書き手に配慮しながら、主体的、自律的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとする態度を養う。

科目 英語コミュニケーションⅡ の目標:

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
教員による多くの支援を活用することにより、外国語の音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどの理解を深めるとともに、これらの知識を、聞くこと、読むこと、話すこと、書くことによる実際のコミュニケーションにおいて、目的や場面、状況などに応じて適切に活用できる技能を身に付けるようにする。	教員による多くの支援を活用することにより、コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、日常的话题や社会的な話題について、外国語で情報や考えなどの概要や要点、詳細、話し手や書き手の意図などを的確に理解したり、これらを活用して適切に表現したり伝え合ったりすることができる力を養う。	教員による多くの支援を活用することにより、外国語の背景にある文化に対する理解を深め、聞き手、読み手、話し手、書き手に配慮しながら、主体的、自律的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとする態度を養う。

単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	領域					評価規準	知	思	態	配 当 時 数
		聞	読	話 [や]	話 [発]	書					
1 学 期	Lesson 01 Places Worth Visiting 【知識及び技能】 本文の内容を読み、概要や要点を把握することができる。 【思考力、判断力、表現力等】 本単元で学習した文法項目を用いて表現をすることができる。 【学びに向かう力、人間性等】 本文の内容に関して、自分の意見や考えを持つことができる。	【指導項目】 wantなど+ (人) +to不定詞 【教材】 教科書、文法ドリル、単語帳	○	○	○	○	○	○	○	○	14
	Lesson 02 Iwago Mitsuki: Animal Photographer 【知識及び技能】 本文の内容を読み、概要や要点を把握することができる。 【思考力、判断力、表現力等】 本単元で学習した文法項目を用いて表現をすることができる。 【学びに向かう力、人間性等】 本文の内容に関して、自分の意見や考えを持つことができる。	【指導項目】 疑問詞+to不定詞 【教材】 教科書、文法ドリル、単語帳	○	○	○	○	○	○	○	○	14
2 学 期	Lesson 03 The Haka 【知識及び技能】 本文の内容を読み、概要や要点を把握することができる。 【思考力、判断力、表現力等】 本単元で学習した文法項目を用いて表現をすることができる。 【学びに向かう力、人間性等】 本文の内容に関して、自分の意見や考えを持つことができる。	【指導項目】 分詞 【教材】 教科書、文法ドリル、単語帳	○	○	○	○	○	○	○	○	14
	Lesson 04 Digital Detox 【知識及び技能】 本文の内容を読み、概要や要点を把握することができる。 【思考力、判断力、表現力等】 本単元で学習した文法項目を用いて表現をすることができる。 【学びに向かう力、人間性等】 本文の内容に関して、自分の意見や考えを持つことができる。	【指導項目】 if節・疑問詞節 【教材】 教科書、文法ドリル、単語帳	○	○	○	○	○	○	○	○	14
3 学 期	Lesson 05 Goal Setting 【知識及び技能】 本文の内容を読み、概要や要点を把握することができる。 【思考力、判断力、表現力等】 本単元で学習した文法項目を用いて表現をすることができる。 【学びに向かう力、人間性等】 本文の内容に関して、自分の意見や考えを持つことができる。	【指導項目】 seem 【教材】 教科書、文法ドリル、単語帳	○	○	○	○	○	○	○	○	14
合計										70	